

新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症への対応

2020年新型コロナウイルス感染症の拡大により、企業はこれまで経験したことのない多くの制約を受け、事業継続にも大きな影響をもたらす事態となりました。当社では、その影響を最小限に抑えるべく社員の感染防止（①②）などさまざまな対策を講じるとともに、これまでの知見や強みを活かし、働き方の多様化など新たに生じた社会課題の解決に繋がる取り組み（③）を推し進めています。

① ITOKI TOKYO XORKでの感染症対策例



デザイン性に富んだアクリルパネルによる飛沫対策
コラボレーションを阻害しない飛沫対策と距離感の工夫



ソーシャルディスタンス確保と
飛沫対策済の coworking エリア



進行方向と距離感を意識させる誘導サイン



サイネージを活用した情報発信

② 感染症影響を最小限に抑えるための取り組み

- 災害対策本部 コロナ対応チームの編成
- 罹患者や濃厚接触者、体調不良者発生時の体制構築
- 社内ワークガイドライン・対応マニュアルの作成
- 在宅勤務の推進 ([テレワーク](#) [時差出勤制度](#))
- 出勤率の制限
- 出勤時の検温の徹底
- 手指消毒液・アルコール除菌シート、サーマルカメラ・非接触体温計の全国配備
- [感染症予防対策](#)、BCP強化
- 感染者発生時の社内外への告知実施
- [研修のオンライン化推進](#)

③ 社会への貢献

- Post Corona Workplace Guide Book発行
- [お客様の多様な働き方（働き方改革）をサポートする家具](#)
- [バーチャルショールームを公開](#)
- [アバターロボットを活用したニューノーマルな働き方の提案](#)
- [中学校のSDGs授業（オンライン）](#)
- [フェイスシールドを自主制作して医療機関へ寄贈](#)
- [東京都中央区の子供たちへデスクカーペットを寄贈](#)